

# 令和 8 年度生駒市地域公共交通活性化事業検討業務 特記仕様書

---

## 1. 委託業務名

令和 8 年度生駒市地域公共交通活性化事業検討業務

## 2. 業務の目的

本業務は、本市の地域公共交通が目指すべき将来像及び基本方針並びに果たすべき役割の実現に向けて、「生駒市地域公共交通計画」において推進する事業・施策について検討することを目的とする。

## 3. 業務内容

### 3.1. コミュニティバスの利用実績評価と利用促進支援

生駒市内のコミュニティバス（7 路線）について、利用者数や運賃収入等の利用実績の整理を行う。また、コミュニティバスの利用促進に向けた利用実績データの詳細分析を行う。

（具体的な項目案）

- ①月別の 1 日あたりの平均利用者数の推移の整理
- ②月別の 1 日あたりの平均運賃収入の推移の整理
- ③令和 7 年度の評価
- ④コミュニティバスの利用促進に向けたデータ分析、提案

### 3.2. コミュニティバス全体の運行効率化に向けた検討

コミュニティバス各路線の運行経費が増加傾向にあり、市負担割合も増加する見込みであるため、運行地域の意見を踏まえながら各路線を組み合わせて運行する等の効率化を検討する。

（具体的な項目案）

- ・コミュニティバス運行効率化案の資料作成支援（ダイヤ案の作成等）

### 3.3. 市内路線バスの利用状況把握（各種利用促進策の効果検証）

市内路線バスの利用状況を把握することで、生駒市が実施する公共交通利用促進策の効果を検証するため、奈良交通が保有する実地調査データや IC カード利用実績等を用いたデータ整理・分析を実施する。

（具体的な項目案）

- ・ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の月別の利用者数の推移の整理
- ・北田原線の月別の利用者数の推移の整理
- ・北生駒傍示線及び富雄北生駒線の月別の利用者数の推移の整理

### 3.4. 生駒市地域公共交通計画の指標の現況整理

生駒市地域公共交通計画で定めた計画の指標（以下の（１）～（６））について、令和 8 年度の鉄道・バス・たけまる号等の時刻表と国勢調査人口等を用いて現況値を整理する。

（具体的な項目案）

- ・生駒市地域公共交通計画の指標の現況値更新（国勢調査人口等を用いた現況値算定）

＜生駒市地域公共交通計画で定めた計画の指標＞

- (1) 買い物の時間帯に合わせて、公共交通サービスを利用できる人（全市）の割合
- (2) 通院の時間帯に合わせて、公共交通サービスを利用できる人（全市）の割合
- (3) 生駒駅または東生駒駅周辺へ、公共交通サービスを利用して 60 分以内に到着できる人（全市）の割合
- (4) 学研北生駒駅周辺へ、公共交通サービスを利用して 60 分以内に到着できる人（全市）の割合
- (5) 南生駒駅周辺へ、公共交通サービスを利用して 60 分以内に到着できる人（全市）の割合
- (6) たけまる号全路線の 1 日あたりの利用者数が、たけまる号を利用する沿線地区の住民基本台帳人口の合計に占める割合

※生駒市地域公共交通計画の基本方針①の指標は上記の(1)～(2)。基本方針②の指標は上記の(3)～(5)。基本方針③の指標は上記の(6)。

### 3.5. 生駒市地域公共交通活性化協議会の開催支援

生駒市地域公共交通活性化協議会及び分科会の開催に伴う支援（会議への出席、資料説明の補助、議事概要作成）並びに事前打合せを行う。令和 8 年度の生駒市地域公共交通活性化協議会は 4 回程度。

（具体的な内容）

- ・生駒市地域公共交通活性化協議会の開催支援（4 回程度）

## 4. 業務期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日まで

## 5. 成果品

- ・ 本業務に係る報告書、電子データ 1 式
- ・ 関係資料（議事概要等） 1 式

## 6. その他

本仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は別途協議するものとする。